

加盟高等学校長様
テニス部顧問様

京都府高等学校体育連盟テニス部
部長代理 橋長 正樹
専門委員長 脇田 一郎
(公印省略)

令和7年度テニス部総会の決定について [通知]

京都府高等学校体育連盟テニス部は、下記の通り、令和7年度総会を開催いたしましたので、その議決の内容を報告いたします。

記

日時：令和7年3月8日(土)午後3時より
会場：洛星高等学校
出席校：24校 下記の通り(順不同)
洛北・北稜・桂・洛西・桃山・東稜・城南菱創・菟道・京都八幡・久御山・田辺・南陽・堀川
洛星・同志社女子・平安女学院・京都両洋・東山・大谷・華頂女子・京都外大西・京都西山
立命館宇治・同志社国際
委任校：28校 下記の通り(順不同)
山城・鴨沂・鳥羽・京都すばる・向陽・乙訓・西乙訓・東宇治・亀岡・農芸・京都工学院
西京・紫野・開建・京都橘・京都明德・同志社・ノートルダム女学院・京都女子・洛南
京都先端科学大附属・花園・京都成章・京都廣学館・京教大附属・綾部・峰山・京都共栄
欠席校：3校 下記の通り(順不同)
園部・日吉ヶ丘・朱雀

議事記録：

開会宣言

副専門委員長挨拶 森 将之(府立久御山高等学校教諭)

議事進行者選出 羽田 智子(府立北稜高等学校教諭)

訂正 総会資料p6 令和7年度専門部予算書 No. 1

<収入の部>繰越金	<u>2,006,653</u>	→	<u>1,986,133</u>
	誤		正
合計	<u>12,382,653</u>	→	<u>12,362,133</u>
	誤		正
<支出の部>繰越金	<u>2,011,653</u>	→	<u>1,991,133</u>
	誤		正
合計	<u>12,382,653</u>	→	<u>12,362,133</u>
	誤		正

p8 ◆令和7年度試合日程について◆

◎公立大会	予備 11/9(土)	→	11/9(日)
	誤		正

議事

1. 令和6年度事業報告に関する件(総会資料 p②⑨⑭)

■総会資料の通り報告

2. 令和6年度決算報告に関する件（総会資料 p④⑤⑨⑩）
 - 総会資料の通り報告

3. 令和7年度試合日程に関する件（総会資料 p③⑧⑬～⑱）
 - 総会資料の通り提案
 - ・近畿高校大会は京都府主管で、9月13日(土)～15日(祝)で実施するため協力をお願いする
 - ・近畿高校大会に令和8年全国総体開催予定の奈良県から生徒審判が練習のために来る

4. 令和6年度事業計画に関する件（総会資料 p③⑨⑬～⑱）
 - 総会資料の通り提案

5. 令和6年度予算に関する件（総会資料 p⑥⑦⑨⑩）
 - 総会資料の通り提案

6. 令和6年度の総括（総会資料 p⑫）
 - 総会資料の通り報告

7. 連絡・確認事項（総会資料 p⑩～⑫）
 - 総会資料の通り報告
 - ・高体連主催大会に生徒が出場するときの顧問の役員従事については今後も継続
 - ・大会でのボール忘れ、大会使用球以外のボールの使用が増加しているので各校で指導を
 - ・大会での役員従事している時と顧問として自校の選手を応援する時の線引きを厳密に
 - ・顧問会議の開催については今後も土曜日の15時からがやむを得ないとする

8. 令和7年度に向けて（総会資料 p⑫～⑮）
 - ◎高体連テニス部主催大会でのサービスのノーレットの採用に関して
 - <採用すべき>
 - ・近畿高校大会でも採用が決まっており、上部大会に合わせる方が良い
 - ・ジュニアの大会で採用されており、混在するのは良くない
 - <採用すべきではない>
 - ・ネットの張り方が会場によって異なるため、同じ条件で試合が行えない
 - ・京都府ではノーアドバンテージルールを採用しており、ノーレットと併用することは望ましくない
 - 来年度は採用せず、他府県やジュニア大会での実施状況を見ながら必要に応じて検討する

 - ◎全国大会では試合中のタオルや飲み物の置き場所を自コートフェンス際にかごを設置して置くことが多くなってきたが、高体連テニス部主催大会での置き場所について
 - ルール通りベンチに置くこととするが、何らかの暑さ対策をしておく必要もあり、7月の顧問会議で再度審議する

 - ◎高校選手権の本戦初日の試合で1セットマッチノーアドバンテージルールの採用について
 - <採用すべき>
 - ・高体連テニス部主催大会の中で本戦日程が唯一2日間の大会であり、選手の負担や日没が早いことを考慮すると本戦初日はノーアドバンテージルールを採用した方が良い
 - <採用すべきではない>
 - ・本戦では通常の1セットマッチをさせてやりたい
 - 日程を延ばすことが無理なら選手の負担を考えても、本戦初日（シングルス1～3R、ダブルス1～3R）はノーアドバンテージルールを採用し、2日目（シングルス4R～F、ダブルスSF・F）は1セットマッチとする

◎IH予選本戦初日の試合方法で1セットマッチの採用について
→現行通り8プロセットマッチで実施するが、今後検討していく

◎個人戦の8プロセットマッチ以上のダブルスの試合でのノーアドバンテージルールの採用について
→現行通りノーアドバンテージルールは採用しない

◎申し込み等のデジタル化について
→メールアドレスの管理や管理運営する担当者の問題等もあり、今後検討していく

9. その他

- ・令和8年度奈良インターハイの資金集めのため支援Tシャツの販売が予定されており、各校にも協力をお願いしたい
- ・常任委員改選投票結果
 - 岸 菜 摘（洛西高校）
 - 武 村 篤（東山高校）
 - 森 将 之（久御山高校）
 - 佐々田尚志（京都両洋高校）
 - 上田 大元（京都外大西高校）
 - 脇田 一郎（北稜高校）
 - 平岡 隆一（同志社女子高校）
 - 赤 嶺 堅（京都橘高校）
 - 百々 貴紀（菟道高校）
 - 伊達 友洋（東宇治高校）
 - 伴 利比古（洛北高校）

閉会宣言